



## (2)崩壊試験

結果を次表に示す。本品の崩壊試験は、試験開始時と比較して6箇月後までほとんど変化を認めなかった。

箇月	崩壊時間(分)
0	5~7
1	4~6
3	3~5
6	3~4

## (3)定量

結果を次表に示す。本品の含有率は、試験開始時で99.8%、6箇月後で99.5%であり、試験開始時と比較して6箇月後までほとんど変化を認めなかった。

箇月	含有率		
	平均	±	S.D.
0	99.8%	±	0.5
1	100.0%	±	0.7
3	100.0%	±	0.8
6	99.5%	±	1.1

## 結論

ワーリン錠 1mgにつき、加速試験を行った結果、いずれの試験項目においても試験開始時と比較して6箇月後までほとんど変化を認めなかった。これにより本品は通常条件下に保存した場合、一定の流通期間内でその品質はじゅうぶん保証されると判断した。